

@TSUKUBA.TAKEAKARI298

2023
10
28

11
05

旧筑波第一小学校にて

みんなの光で、新しい地域を

筑波竹灯籠

物語

ワークショップで作られた竹の灯りが筑波山麓を美しく照らします。

みんなが手作りの光で、地域が一層輝き出すことでしょう。

筑波山麓がまた違った表情を見せるこのイベントは期間限定です。

竹灯籠づくりは地域との新しい繋がりを見つめ直す絶好の機会にもなります。

お子様から大人まで、誰もが楽しめる特別な夜をお過ごしください。

日時

10/28[土]-11/5[日] 16:00-19:30(会期中無休)

会場

旧筑波第一小学校 〒300-4352 茨城県つくば市筑波 1002

【アクセス】つくば駅より車で約35分 ※つくば市営駐車場(1日500円)
※つくば道は非常に狭く急な坂道で、事故のおそれがあります。お車で越しの際は、県道42号(笠間つくば線)をご利用ください。
※公共交通機関をご利用の方へ
会期中のバスの最終時刻は、つくばセンター発:15:30 / 筑波山神社入口発:19:20です。
詳しくは筑波山観光鉄道ホームページ(<https://www.mt-tsukuba.com/?p=2070>)をご覧ください。

【注意事項】混雑が予想されるため、お時間に余裕をもってお越しください。

【お問合せ】tsukuba.takeakari298@gmail.com (E-mail)



筑波竹灯籠物語とは・・・

2023 年度より始動した、竹あかりのプロジェクトです。竹の伐採・加工・設営を地域住民の方々と共に取り組むことで、イベント開催当日だけに留まらない、地域間のコミュニケーションを図ることを目指しています。自分の住んでいる地域に関心を持ち、楽しみながらプロジェクトに参加することで地域と繋がり、循環を生み出し、活気をあたえる新たな灯りをつくります。

アイラブつくば
まちづくり
支援事業

1 みんなでつくる

地域の人も、観光などで来た人も、誰でも参加できるワークショップ。



9/23
土

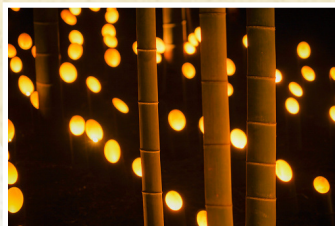
小さな竹あかりを
個人でつくる
ワークショップを開催

10/15
日

大きな竹あかりを
皆でつくる
ワークショップを開催

2 あかりを灯す

竹あかりが生み出す無数の灯が、
地域にを輝きをあたえる。



展示

10/28^土
スタート

3 地域とつながる

終了後の竹あかりは、ひとつひとつ、
地域の人に手渡され、新しい絆となり、
暮らしの彩りとして取り込まれていく。



配布

11月上旬
予定

4 竹から学ぶ

人の暮らしと共存してきた「竹」を知り、
地域に目を向けるきっかけになる。



なぜ、「竹あかり」なの？

竹は私たちの生活文化に根差した植物のひとつであり、日本では古来より利用されてきました。しかし、近年では放置竹林による「竹害」が深刻化し、環境に大きな影響を及ぼすとして懸念されています。筑波山の放置竹林を手入れし、それを材料に「竹あかり」を制作することで、地域の「課題解決」と「にぎわいづくり」を両立します。



旧筑波第一小学校って？

旧筑波第一小学校は、日本に 3 か所しかないといわれる、板倉工法でつくられた木造の体育館を持つ小学校です。廃校になり 10 年以上が経つ小学校を会場とし、再び灯りを灯すことで、地域の繋がりを取り戻せるよう竹灯籠に祈りを捧げます。

